

## 宮のお宝

## こんにちは

## 赤ちゃん

**北田 倭都**  
(わた)くん  
2020年8月4日生まれ  
一上野川一  
ご両親：聖司さん  
久美子さん



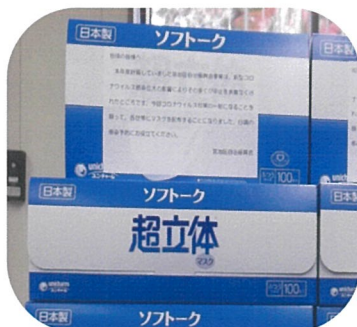
**田中 葵**  
(あおい)ちゃん  
2020年9月17日生まれ  
一下野川一  
ご両親：豪さん  
緑さん



## コロナウイルス対策

## ～マスク配布事業について～

コロナウイルス感染症拡大の収束の兆しが未だ見えない中、宮地区自治振興会では、今回、コロナウイルス対策の一助になることを願ってマスク（100枚入り1箱）を各世帯に配布いたしました。  
日頃の感染防止にお役立て下さい。



## ガス発電機の配備について (安全・安心対策事業)

先に配備しました地区（上野川区・下野川区・自治振興会）以外の地区（上馬杉・下馬杉・柑子区）につきまして、このほどガス発電機を配備しました。これで宮学区全地区への配備が完了いたしました。各地区におかれましては、区集会所等に備えていただき災害時等に活用していただきますようお願いいたします。



### ガス発電機

電源のない場所でも電気の供給を可能にする、発電機です。災害時、停電などにより、普段と同じように電気が使えないシーンでは心強い存在になります。



## ～630km 風船の旅～



昨年の9月、長崎県長崎市内の保育園が運動会で園児が飛ばした100個の風船のうち、1個が直線距離で約630キロ離れた上馬杉の畑で見つかりました。

このことは、10月の長崎新聞で紹介され、園児たちも「海を越えていったんだね」と興味津々で、「離れていても心は近くに感じました」と同園は感想を述べられていました。コロナ禍、不要不急の外出自粛要請の昨今、風船は風任せ、驚きました。

### 長崎新聞 風船で飛ばしたメッセージ 630キロ先から届いた返事

～滋賀から風船の返事～

長崎市新小が倉2丁目の認定こども園さくら幼稚園さくらんぼ保育園が風船に付けて飛ばしたメッセージに、このほど返事が届いた。返信してくれたのは、直線距離で約630キロ離れた滋賀県甲賀市の男性。

9月の運動会で、園児の絵を付け、100個の風船を飛ばしていた。約10年続く恒例行事だが、九州外からの便りは初めて。「畑で見つけました」「園児の健やかな成長をお祈りしています」。手紙とともに、飛ばした風船も同封してあった。

風船と手紙は園内の掲示板に日本地図と一緒に飾り、園児たちも「海を越えていったんだね」と興味津々。今度は男性に絵を送る予定だ。

「離れていても心は近くに感じました」と同園。



(～2020/10/15 [15:00] 公開～長崎新聞WEBより)

### 〔編集後記〕

昨年は新型コロナウイルス感染症拡大が、私たちの社会や暮らしに大きな影響を与えました。宮地区自治振興会においても計画していた事業のほとんどを中止した1年でした。

新型コロナウイルスの感染拡大については、現在も終息はもちろん未だその収束さえ見通しが立ちませんが、どうか一日も早く元の生活に戻れることを願っています

今年も宮地区自治振興会、広報「あさのがわ」をよろしく申し上げます。



～地域みんなで心がけましょう～

